



©津田孝二

挨拶

同窓会長

永 田 秀 一

(高14期)



東京支部長

正 井 敏 文

(高20期)



ご挨拶

東京支部長

正 井 敏 文

(高20期)

卒業して、高校へ進学した生徒のうち島外進学生徒が約二割を占めています。

二〇一五年に学区が再編され、進路は神戸や芦屋市と同じ第一学区になり、島外へ通う生徒は年々増加傾向にあります。

この傾向が続けば将来、島内の高校の再編も考えいかなければならぬ事態に陥る恐れもあります。

高校時代から島外へ通う生徒が増えると島内での人間関係も希薄となり、高校だけでなく淡路の将来も危ぶまれてまいります。

一方、島内の交通の不便さが、島外流出を後押しすることも問題となっています。

そして、何よりも今後洲本高校がいかに魅力を發揮し多くの島外の生徒を取り込むことが出来るか重要な時機を迎えています。我々同窓会も努力してまいりますので、皆様の尚一層のご理解ご協力をお願い申し上げご挨拶と致します。

淡路は今、少子高齢化、人口減少と過疎地の代表的な地域となつており、高齢化率も県下一高くなっています。それと共に今後の高校のあり方も大きく問われています。

本年、淡路島内の中学校を

同窓会の皆様には、ご健勝でお過ごしのこととお慶び申しあげます。

平素は、同窓会活動に対しまして、格別のご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

一昨年は、本校創立一二〇周年を迎え、盛大に記念式典を挙行することが出来ました。これも学校当局をはじめ、実行委員会の皆さん、関係する皆さんの大変なご尽力をいただいたお蔭であり、感謝申し上げますとともに、厚く御礼申し上げます。

我々同窓会も新たな決意で、次の一五〇周年、二〇〇周年に向かいスタートを切ります。皆様の格別のご支援を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

同窓会活動に対する賛同は、島外進学生徒が約二割を占めています。この傾向が続けば将来、島内の高校の再編も考えいかなければならぬ事態に陥る恐れもあります。

高校時代から島外へ通う生徒が増えると島内での人間関係も希薄となり、高校だけでなく淡路の将来も危ぶまれてまいります。

一方、島内の交通の不便さが、島外流出を後押しすることも問題となっています。

そして、何よりも今後洲本高校がいかに魅力を發揮し多くの島外の生徒を取り込むことが出来るか重要な時機を迎えています。我々同窓会も努力してまいりますので、皆様の尚一層のご理解ご協力をお願い申し上げご挨拶と致します。

令和元年の今年、洲高同窓会東京支部(東京洲高同窓会)は発足15年目を迎えました。発足時は、「従来同期会を中心とする横の繋がりが盛んであつたが、同窓生全体の縦の組織は無かつた」との設立趣旨を聞いたことがあります。

私は、昭和43年卒(20期)で、今年節目の70歳(古希)を迎えることもあり、10年振り(前回は60歳還暦)の同期会を一年に洲本で実施しました。参加者で大いに盛り上がりました。

一方、東京洲高同窓会となると、東京居住者(20期)の一定程度(二~三人)の参加者がいることと、同期会と同窓会の構図は、今も変わっていません。15年前、会員一・二〇〇人、第一回目の総会には百三十人が参加との記録があります。現在は、会員約一・〇〇〇人、数近くに減少していますが、ここ二~三年、若い世代、また大学生の初参加者が徐々に

増えています。この傾向を堅持し、また一人でも多くの人に参加して頂きたく、役員会が活動しています。年五回の会合で、昭和40年卒から平成12年卒までの幅広い世代の22名で構成(毎年一~二名の増減)されています。私は、長年、事務局業務に携わってきました。限られた時間での会合であり、場所を会議室から移し、ビール片手での議論も珍しくありません。

珍しくありません。
総会・懇親会に出席された皆様には楽しく、喜んで頂けるよう、手作りの催し事として「淡路島クイズ、じゃんけん大会」等、また、参加者の懐かしんで頂く場が、年一回11月23日の「総会・懇親会」でありたいと希望しています。是非、一步足を踏み入れてください。

役員一同お待ちしています。

声、感想を次回運営に活かすべくアンケートを二年前から実施しています。

情報発信としての「東京洲高同窓会ホームページ」を立ち上げていますが、直接目に見て頂ける会報「東京洲高」は、総会(講演内容)・懇親会の模様、卒業生の活躍、故郷の紹介等をリアルに伝え、カラー印刷にすると共に、手作り

くりに議論を重ね、作成しています。



未来探究東京ツアー

「未来探究東京ツアー」が7月31日~8月2日に実施され、総合探究類型12名が参加しました。今回も、メディセオの渡辺会長、東京大学の長丁先生、筑波大学の繁森先生と多くの同窓生の方々にお世話になりました。また初日の夜の懇親会では、多くの先輩方に接することができ、生徒たちは新たな良き刺激を受けていました。お世話になった方々に、厚く御礼申し上げます。



認定補聴器技能者のいる専門店
あわじ補聴器
洲本市本町6丁目2-6(長井メガネ裏・甜屋町側)
☎0799-20-6633

ISO 9001 認証取得
THINK & BUILD
AWAJI 淡路土建株式会社
本社 / 〒656-0014 兵庫県洲本市桑間字ヒダ 706番地
☎(0799) 22-2525(番)(代表) FAX(0799) 23-0299
支店 / 神戸・大阪・淡路

今日も楽しいおつきあい
淡路信用金庫
S
本店 洲本市宇山3丁目5番25号
TEL(0799) 22-1020㈹

着任のご挨拶



教頭
雨 堤 一 則

私はこの4月に前任の斎藤司教頭の後任として県立洲本実業高等学校から赴任して参りました。教頭の雨堤一則と申します。同窓会の皆様には平素より本校の教育活動にご理解をいただき、多大なるご支援ご協力をいただいています。同窓会の皆様には平素より感謝申し上げます。

県立洲本高等学校は県下でも有数の伝統校であり、地域から絶大なる信頼を寄せられている高校です。輝かしい歴史のある洲本高校に赴任できたことは、私にとってはこの上ない喜びであるとともに責任の重さに身の引き締まる思いです。

さて、本校の校訓「至誠・勤勉・自治・親和」は、洲本中学校の校訓「至誠・自治」と淡路高等女学校の校訓「勤勉」さらに昭和23年兵庫県立洲本高等学校発足時に「親和」が加えられたものです。その精神は本校の生徒に脈々と受け継がれており、学校生活の指針となっています。自由な校風のもと、学校生活のあらゆる場面で生徒の自主性が重んじられています。特に学校行事等が生徒主体で計画運営されています。

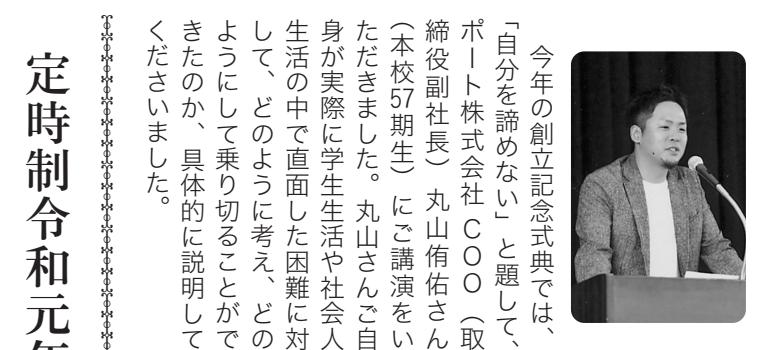
さて、本校の校訓「至誠・勤勉・自治・親和」は、洲本中学校の校訓「至誠・自治」と淡路高等女学校の校訓「勤勉」さらに昭和23年兵庫県立洲本高等学校発足時に「親和」が加えられたものです。その精神は本校の生徒に脈々と受け継がれており、学校生活の指針となっています。自由な校風のもと、学校生活のあらゆる場面で生徒の自主性が重んじられています。特に学校行事等が生徒主体で計画運営されています。



定時制令和元年度創立記念式

うに頑張りたいと思いま
(1年H)

(生徒会長 小林 聖弥)



講師
丸山侑佑氏 (高57期)

簡単に諦めないことの大切さ、重要さはよく耳にし、理解しているつもりでした。しかし、実際にどんな困難に対しても諦めず努力してこられたのは、丸山さんが高校時代に災害ボランティアのリーダーを務められた話です。生徒会や部活動のキャプテン等の経験がなく、リーダーとして中心となるのは難しいと思つていらつしゃったそうです。けれども実際やってみると大勢になっています。また、留学生を受け入れるなど、グローバル化にも対応しています。

更に、本年度、本校は新たに学力向上モデル校として指定されました。これは創立百年以上の歴史を持つ伝統校3校のみが指定された事業です。県内の有名大学である神戸大学、関西学院大学、甲南大学等と連携して、大学の学びを高校に取り入れ、論理的思考力・問題解決能力を身につけることを目標とした発展的取り組みです。現在、遠隔授業、ICTを活用した授業ができるよう準備しています。このように本校はよき伝統を大切にしながらも常に新しいことを取り入れていることに感嘆いたします。

最後になりますが、百二年になりますが、百二十一年の輝かしい歴史と伝統を誇る県立洲本高等学校がますます発展しますよう微力ながら尽力していくたいと思いまますので、どうかよろしくお願ひいたします。

弁天祭 (11月21日～23日の三日間)
古くから 楽しい 懐しい ふるさとの祭
淡路島弁天島神社
宮司 浦上 雅史 (昭和46年)
〒656-0025 洲本市本町 4-1-27
電話(0799)22-0049 FAX(0799)24-4970

日本医療機能評価機構 認定病院／救急告知病院
日本版医療MB賞 Aクラス認証
医療法人 いちえ会 洲本伊月病院
理事長 藤田葉子 院長 岡田雅博
〒656-0014 洲本市桑間428 TEL(0799)26-0770

池田歯科医院

院長 池田亮
(洲高31期)

洲本市上物部334-8
TEL. 0799(26)0099



母校より強い洲高への愛着

旧職員 大江秀和

昭和59年3月、大学の卒業式翌日、洲本高校へ赴任の手続きのため私は初めて淡路島の土を踏みました。実家が奈良のため前夜に神戸の叔母の家に泊まり、中突堤から高速艇に乗り、港からタクシーで漸く洲高に辿り着いたのを覚えています。淡路島での生活の不安、新米教師としての緊張を抱え、校長先生にお会いしました。すると校長の澤田有信先生は旧制豊岡中学校の時に私の祖父の教え子であったとの奇遇で、ご縁を嬉しく思いました。事務室の方には下宿探しまでしていただき、学校近くのさがのストアーノの2階が空いているとこのことで、急いで入居することにしました。

初めての分掌は2年生担任と陸上競技部顧問。授業は1年現代社会、2・3年日本史と今思えば忙しかつたはずですが、同じ新任教師であった西坂先生(現佐用高校校長)と毎晩のように飲み歩いたり、本当に楽しい毎日でした。もちろん楽しい日々の根底には生徒との触れ合いがありま

したが、担任の生徒とは6歳しか違わない訳ですから、彼らからしては実に頼りない担任だつたと思います。赴任2ヶ月後の北海道修学旅行ではクラス男子全員が当時流行ったひょうきん族のフ

ラワーダンサーに扮した上半身裸の中央に私が担がれたり、夏には南淡でキヤンプをして廃校の灘小学校に入り込んで肝試しをしたり、今では間違いない問題事案ですが、当時は先輩の先生方からも叱られることはありませんでした。立の精神が強いと言われていましたが、その背景には温かく見守り育ててくれる先生方の存在が大きいと学びました。結局、洲高には新任として

淡路を離れて26年経ちます。が、私を淡路出身と勘違いされる方が未だにおられるのは面白く嬉しいですし、チーム等で情報を得て多くの卒業生が訪ねて来てくれました。元洲高生のエネルギーに改めて感激です。なにより、教師のスタートを洲高で切ることができました人生の幸運に感謝しています。

恩師からメッセージ

令和元年度洲本高校定時制同窓会総会報告

1 役員会

新任・退任役員、各1名の昨年同様20名体制で、5月・7月・9月・10月・3月の計5回開催。

会報作成、総会・懇親会開催準備、総会での講演者の依頼選定、会計監査審議会、総会への参加者減少、若年層・大学生の参加勧説等の対応策を重点的に話し合いました。

また、会議終了後の飲みにケーションで委員相互の親睦を図っています。

2 東京兵庫県人会に参画

東京兵庫県人会会報誌「ふるさとひょうご」を役員会で活用し情報共有を図りました。

3 洲高生「未来探究東京ツアーノ交流会実施

今年で7回目。首都圏の最先端研究施設や大学、企業などを訪問した。東大訪問では、OBの長丁教授による「デジタル知識」に関する模擬講義を受講。8月1日に参加者(在校2年生)12名と在京大学生OB、東京支部役員4名との歓迎懇親会を行いました。

大学生活や、仕事について等、多くの質問がありました。首都圏の魅力を伝え、少しでも生徒の皆さんの参考になる活動が今後もできればと考えています。

4 東京支部会報「東京洲高」第12号を発刊

洲高を応援しよう～洲高魂いつまでも～をキャッチフレーズとして、総会・懇親会の模様をリアルに伝えるべく、カラー印刷にすると共に手作り感のある紙面で作成した。

前年度(平成29年度)講演内容「海の恵みを宝に変える」洲高34期生 武田康平氏及び総会・懇親会風景、寄稿「東京支部役員便り」等を記事に満載して、首都圏在住洲高同窓生約1000名に総会案内をかけて、また洲高在校生にも活動紹介として会報をお送りしました。

5 11月23日(金曜祝日) 第14回 洲高東京支部総会・懇親会を東京霞ヶ関ビル35階の「東海大学校友会館」において開催

総会議案審議実施、また講師として桑島壮一郎氏(洲高28期・昭和51年卒)を招聘し、『異分子結合によるGINZA SIXの挑戦』の題目で講演を行いました。

懇親会では淡路のみかんななどを味わいながら和気あいあいと話しの輪が広がりました。

また、役員の知恵を結集して、手作りの楽しい催し事として、淡路島クイズ、じゃんけん大会(景品を役員より持ち寄り)を開催。また初参加の方々からスピーチにより近況を伺いました。最後には、全員で洲高校歌を合唱し、再会を約束しました。

*若い世代の方も気軽に同窓会に参画出来るよう「洲高同窓会東京支部ホームページ」を立ち上げております。

東京支部ホームページ アドレス <http://www.tokyosuko.jp>

是非アクセスして見て下さい。

このホームページで東京支部の活動案内等ご覧頂けます。

尚、東京在住の洲高同窓生の大勢の皆様からは年会費を振り込みして頂き、そして、毎年東京霞ヶ関ビル35階会場にて総会と懇親会を開催し活発に活動しております。

是非とも東京支部総会に参画してみて下さい。初めての方大歓迎致します。

空調・給排水・衛生設備 設計施工

株式会社 うがい商店

〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷1281-16
TEL (0799) 26-1084
FAX (0799) 26-1094

歯科・小児歯科

奥井歯科クリニック

奥井 卓(35期)

淡路市志筑新島10-50
TEL (0799) 62-6549

奥井歯科医院

奥井 寛三

洲本市本町1丁目4-10
TEL (0799) 23-1182

活躍する同窓生の姿

併設中学校、そして洲高のことなど

守 本 かず子
(高4期)

昭和八・九年生の私達が旧制洲本中学、淡路高女へ入学したのは、太平洋戦争終結の翌年、昭和二十一年四月でした。

敗戦後教育制度が改められ六・三・三制が敷かれたためその後生徒は募集されず私達は高校二年生になるまで最下級生のまででした。二年生の二学期から洲本高校併設中学校で男女共学が始まりましたが教室は旧女学校の裏校舎(東棟)で表には実業高校が移り住んで来ました。遊び場は殆ど隣接の神社の境内で、担当の先生に叱られてばかりの男子生徒のふるまいに最初はとまどつことも多かつたのですが、それも次第になじんで行つたように思います。そしてこのまま九クラス全員が揃つて洲本高校へ進学するものとばかり信じていたのですが、突然のようにな小学区制が実施され出身地の三原、洲本、津名高校へと離れ離れにならざるを得なくなつてしましました。

この時代は、いまふり返つてみると、動物の子供がお互い不安な背中を寄せ合い、暖め合ってきたような何か切

ないような想いがするのでですが……。

”私達の学年だけがどうして?“という淋しさもありますが、二四年四月からは、

洲本高校生としての生活はじめまり、新たな友人達と共に学んだ三年間は、困難なことや悩みなども多くあつたはずなのです。それは長年に渡つて先輩達が培つてきた校風といふものもあつたでしょうが、多く、厳しい中にもおおらかで雑談や漫談がうれしくて、そのせいか読書が増えた現国や漢文の時間もそうでしたし、ことに数学の由井先生など黒板に図面を描いては、将棋や野球の解説をされるのがよかったです。”あ、あかん、あかん”と云いながら授業に中でした。先生はまたクラシックやシャンソンなど堪能誘導を知つてのことだったのかどうか?。先生はまたクラシックやシャンソンなど堪能で、ホームルームの時間に原語のままでよくお得意の歌曲

を聽かせて下さいました。英語の武田(重)先生が飛び入りでバイオリンの演奏をされたことなど、やつとかなえられた日光方面への修学旅行と共に忘れられない想い出です。私達は戦中・戦後の激動のさなか、学制改革にふりまわされたながらも不自由な青春時代を精一杯生き、共に女学校・併中・洲高で学べたことを誇り思っています。

昨今の社会の変化は目まぐるしいものがありますが、どうぞ今後もお母校が自由な時代でも我が母校が自由闊達でおおらかな獨得の力ラー

年が経ちました。

かえ、淡路島を

出てから早や42

学を経て食品会社に34年勤務

し、2年前よりマラソン大会

の運営会社に転職し今に至ります。



今年還暦を向

り

かえ、淡路島を

出てから早や42

学を経て食品会社に34年勤務

し、2年前よりマラソン大会

の運営会社に転職し今に至ります。

「スポーツアイランド淡路島」
天羽 賢次
(高29期)



上から2段目、左から1人目が守本さん▶



高校時代は陸上部で棒高跳びに明け暮れました。ご指導頂いた安田先生はじめ先輩、同級生、後輩に恵まれ近畿工業の各種大会から東京国際競技場でのインターハイまで経験させて頂きました。将に高校時代は陸上部で棒高跳びに明け暮れました。ご指導頂いた安田先生はじめ先輩、同級生、後輩に恵まれ近畿工業の各種大会から東京国際競技場でのインターハイまで経験させて頂きました。将に高校時代は陸上部で棒高跳びに明け暮れました。ご指導頂いた安田先生はじめ先輩、同級生、後輩に恵まれ近畿工業の各種大会から東京国際競技場でのインナーハイまで経験させて頂きました。将に高校時代は陸上部で棒高跳びに明け暮れました。ご指導頂いた安田先生はじめ先輩、同級生、後輩に恵まれ近畿工業の各種大会から東京国際競技場でのインナーハイまで経験させて頂きました。将に



リオ五輪で寺川 綾さんと

少子化が進展する淡路島ではありますか、恵まれた自然と食資源を活かし、全国でもユニークな価値を持つ了りんピック淡路島を実現すべく淡路島に通う日々が始まりました。高齢化、過疎化、少子化が進展する淡路島ではありますか、恵まれた自然と食資源を活かし、全国でもユニークな価値を持つ了りんピック淡路島を実現すべく淡路島に通う日々が始まっています。自分を育てて考えて頂いた淡路島とスポーツにご恩返しを果たすべく。

◎ 株式会社 旭洋淡路
代表取締役
専務取締役
取締役
加工部部長
辻 博樹
辻 正美哲
池 小滝
池 池谷本
南あわじ市八木養宜上1029
TEL 0799-42-0081
<http://kyokuyoawaji.com>

外科・胃腸科
木村 医院
院長 木村 一郎 (洲高30期)
洲本市 大野 1335
TEL (0799)23-0099

建築基礎・左官・外構造園
株式会社 木原技建
代表取締役 木原慎陽 (洲高42期)
〒656-0055 兵庫県洲本市大野1396-5
TEL (0799)22-4351 FAX (0799)24-2952

ビバ!! 同窓会 開催報告

洲高8期

近藤君の発議により、同窓会を毎年開くようになつてから4年連続になった。

今年は阪神在住の人が当番になるので、古東君が代表幹事になり計画を立てた。令和元年5月15日(水)場所は昨年と同じANAクラウンプラザホテル神戸である。年号が令和に変わって、まだ半月といふ記念すべき日となつた。この日は我々にとって今は故人の高木君が幹事をした平成5年5月5日55才オール5づくめの同窓会に続いて忘れることのない思い出に残る日になつた。

同窓会の出欠は天候に左右される事が多いで心配していたが、当日は天気もよくて、出席者55名内男子25名女子30名と予想より多く出席してくれた。まだまだ元気な人が多いのが何よりであった。これは古東君の努力と人徳によるものであろう。

式次第に移り田中君が司会古東君の挨拶、武田さんの乾杯(前々回に女性の左海さんにお願いして評判が良かつたので、今回も女性の方にお願いした)に続いて懇談会に入つた。主な目的はしゃべる事にあるので、ほぼ3時間と充分



時間がある。同期生に会つて過去のなつかしい話をする。老人にとって楽しい時間を過し脳を刺激する。これは一番の薬になる。仲間の姿を見て元気付けられ、安心感が出る。健健康に気を付けて、又出席したいという意欲がわいて来る。意欲が病気を遠ざける。同窓会の効用でもある。

充分楽しい時間を過した後、校歌、応援歌を齊唱。最後に司会の田中君から「老人のモットー」として

「ボケナイ」老人性、色、欲「こけない」躊躇「落ちない」恋、階段、玄関「怪我をしない」寝込まない」体を大事にしありでいる事がない

という参考になる話があった。

次回は来年5月20日(水)今年と同じ場所で行う旨を伝え再開を約して散会した。後日当日の同窓会の写真をDVDに入れて出席者全員に幹事一同から送付してくれた望外の喜びであった。(椿坂昌一)

洲高15期

平成30年11月11日(日)、神戸のポートピアホテルで4年ぶり8回目の同窓会を開催した。56名が出席あり、物故者43名(男30名、女13名)を悼むとともに後期高齢者の入り口年齢に達した同窓生が、互いの健康を讃えあつた。

前回の約束もあり、阪神間住者有志で準備されたが、大阪の北部地震、3月にわたる長い酷暑、台風の来襲等もあったが、女性の熱意もあり、漸く12名の発起世話人で開催できた。

開催地が神戸だったので、卒業以来の出会いもあり、新鮮であつた。

宴会では、全員から近況、現在取り組んでいることが発言された。特に現役活動中の方は生き生きとしていた。関

025万博の概要、経済復調に繋がる誘致活動(11月24日、大阪開催に決定)の紹介があり、現役医師からこれまでとその後の抱負などが語られた。その他、社交ダンス、旅行などで時間をつぶしている事が話された。

大半は、孫の世話、親の介護、配偶者の介護、本人の健康状態等が多く、年齢とそれでのあつた。

最後に校歌などで締めて、楽しい時を過ごして終了した。

平成30年12月1日、ホテルオーラ神戸の中華料理「桃華林」にて、洲本高校第17期卒3年4組のクラス会を開催しました。72才を迎えた13名は、北は北海道から東京地区、関西地区、淡路島からと男性10名女性3名が参加しました。卒業後、全く会っていない仲間も居り54年ぶりに高校3年生へとタイムスリップ。

当時クラスには50名在籍しておりましたが、42名に案内を出し、13名出席、5名は物故者でした。

まずは円卓に座る前に添付の集合写真を撮り、着席後は名前と現在住んでいる場所を名乗つてもらいました。座席には卒業時のモノクロの卒業アルバムからコピーしたクラスの写真を手渡しました。高3の時の写真と現在の顔が全く異なる人もいれば、なんとなくそろかなかといふ人、54年も経てば仕方ないよなと思ひながら、自分の顔も変わら果ててていることに気づいた次第です。乾杯の後は食事をしながら一人ずつ卒業後の現在に至るまでの人生を語つてもらいましたが、みんなそれの人生を歩んで来たのだなあと思いにふけりました。

みんな孫を持ち、これまで健康にも恵まれ家族と共に日々を過して来た様子が伺えて一生で最も楽しい時間を共有す

洲高17期クラス会

平成30年12月1日、ホテル

オーラ神戸の中華料理「桃

華林」にて、洲本高校第17期

卒3年4組のクラス会を開催

しました。72才を迎えた13名

は、北は北海道から東京地区、

関西地区、淡路島からと男性

10名女性3名が参加しました。

卒業後、全く会っていない仲

間も居り54年ぶりに高校3年

生へとタイムスリップ。

当時クラスには50名在籍し

ておりましたが、42名に案内

を出し、13名出席、5名は物

故者でした。

まずは円卓に座る前に添付

の集合写真を撮り、着席後は

名前と現在住んでいる場所を

名乗つてもらいました。座席

には卒業時のモノクロの卒業

アルバムからコピーしたクラ

スの写真を手渡しました。高

3の時の写真と現在の顔が全

く異なる人もいれば、なんと

なくそろかなかといふ人、54

年も経てば仕方ないよなあと

思いながら、自分の顔も変わ

り果てていることに気づいた

次第です。乾杯の後は食事を

しながら一人ずつ卒業後の現

生で最も楽しい時間を共有す

内科・呼吸器科・リウマチ科
こだまクリニック

児玉和也(洲高27期)

洲本市納215-1



笑顔あふれるもうひとつの食卓を
グッドピープル株式会社

代表取締役 河崎秀典(洲高34期)
河崎慎作(洲高63期)

洲本市宇山一丁目4番56号
TEL 0799-23-3000

ることが出来て幸福なひとときでした。

会の終わりには、同期のクラスのみなさんから、大変楽しい時間をありがとうございます。そしてこうした機会を与えてくれた発起人に感謝しているよ、たくさんの方々から御礼を頂き、開催して良かったと思ふ次第です。それから一緒に手伝ってくれた若畠周次君には心から御礼を申し上げます。皆さん、また必ず再会しますよ!

発起人 松下 祐治
(S40年卒)



洲高 20期

同窓会を開催しました。

淡路在住の20期生有志は、毎年のように小旅行、忘年会

バーベキューで親睦を深めてきましたが、一昨年の忘年会

で、「卒業してから50年が過ぎ、古稀を迎えるにあたり全体の同窓会を久しぶりに開催してはどうか」との提案があり、今回の開催の運びとなりました。

平成31年1月26日、洲本市のザ・サンプラザにおいて喜田剛史先生、大山明美先生のご出席を賜り、洲本高等学校20期生総勢86名が10年ぶりの

い挨拶をいただきました。

開会の宣言、40名近い物故者への黙祷に続き、先生方に

は昔の授業とは一味違う樂しました。

洲高 24期



文責 谷邦治
幹事一同検討することになりました。

兵庫県立洲本高等学校 20期生同窓会



そして出席者の紹介、東京支部の紹介、修学旅行・体育会等のスライド上映が始まるころには宴だけなわとなり、高校時代にタイムスリップした紅顔の美少年、美少女達は旧交を温め、3時間があつという間に過ぎてゆきました。

最後に、校歌斉唱、万歳三唱のあとには次なる再会を誓いました。

後日談。喜寿での再会では遅い? セめて5年後では等の意見もあり、幹事一同検討することになりました。



洲高 29期

平成30年6月30日(土)、

第5回目の同窓会を舞子ビラ神戸で開催しました。

これまで、お正月に洲本市内を会場として開催していましたが、「還暦記念は夏場に神戸で」との申し合わせで、会場変更となりました。月末の五十日(ごとひ)を避けねば、もっと集まつてもらえたのではないかと反省しています。

恩師の喜田剛史先生も出席いただき、90人での和やかな同窓会となりました。



同窓会幹事代行承ります。

TEL 0120-953-070

受付時間 月~金 9:30~12:00/13:00~17:00

SALAT
株式会社 サラト

※当社は洲本高校同窓会名簿管理会社です。



株式会社 齋藤工務店
SAITO CORPORATION

代表取締役 齋藤新太

〒656-0131 兵庫県南あわじ市広田中筋318-4
TEL 0799-45-0244 FAX 0799-45-1652

これまで出席できなかつた女性会員の参加も多数あり、再会を喜び合つたり、高校時代の面影が残つてゐるなあと懐かしんだり、卒業アルバムを見ながら、「あれ、誰よ?」と確かめ合つたりで、数々のドラマが生まれました。

喜田先生からは「還暦おめでとう。まだまだ私も頑張つとるから、次も声かけてよ!皆さんもお元気で。」とお言葉を頂戴しました。

次回も東京オリンピックの年に神戸で開催予定です。29期生の皆さん、ご参加よろしくお願いします。

(文責 酒井 規行)

洲高 31期

前回の2008年1月1日開催から早くも11年が経過。20歳以降、クラス会を含める

と数限りなく同窓会企画を続けてきた我々にとつて11年もの空白は初体験。現南あわじ市長を支援、激励する同窓生の集まりが数年前から活発化

していたこと、小学校と中学窓会の同窓会が50歳を境に盛んになつたことで「洲高ブチ同窓会」がこの10年間に何度も催されてきたために正式な31期生同窓会が等閑になつてい

た。高校卒業40年の節目に同窓会の開会をとの声を追い風に、すもとレトロ小道町歩き企画の一環で営業していた

「洲高食堂」復刻ラーメン・



久しぶりの再会となつた2019年1月2日12時、お屠蘇氣分そのままに、ホテルユニアワジ「夢泉景」を会場に、同窓生97名が参集。恩師の先生方には、増田博茂先生、大山明美先生、荒木允章先生、山田俊輔先生、鍛陸彦先生、新見忠夫先生、堀修造先生、総勢7名ものご臨席を賜つた。

古希を迎えたことを感じさせない堀先生によるパワー溢れる乾杯の音頭で開会。「帰省してくる正月にしか孫の顔を見られない」と58歳らしいプライベートを優先させる苦渋の決断を迫られた若干

年でどう。まだまだ私も頑張つとるから、次も声かけてよ!皆さんもお元気で。」とお言葉を頂戴しました。

次回も東京オリンピックの年に神戸で開催予定です。29期生の皆さん、ご参加よろしくお願いします。

前回の2008年1月1日開催から早くも11年が経過。20歳以降、クラス会を含める

と数限りなく同窓会企画を続けてきた我々にとつて11年もの空白は初体験。現南あわじ市長を支援、激励する同窓生の集まりが数年前から活発化

していたこと、小学校と中学窓会の同窓会が50歳を境に盛んになつたことで「洲高ブチ同窓会」がこの10年間に何度も催されてきたために正式な31期生同窓会が等閑になつてい



名の欠席者もある中、定年退職を目前に控えるものの、多方面での多士済々の活躍ぶりが目を見張る面々との再会は明日への英気を養う恍惚のひとときとなつた。高校時代に各々が撮影していた記念写真をかき集め、当時のヒットソングに載せて製作した珠玉の作品で前回同窓会でも上映したフォトストーリーの再現を参考して、当時の思い出を語り合つた。後半戦では、高校時代の1組から8組へと、壇上で担任の恩師先生を囲みつつ、先生・生徒代表のエピソード話で盛り上がりは最高潮に。限られた時間は瞬く間に過ぎ去り、最後は校歌の大合唱で終宴。宴の締めくくりでは、毎年6月に開催されている母校同窓会総会講演に来年度は同胞が招待されてることから、次回は講演会前にその激励会を兼ねてまた祝宴を催し、集結しようと誓い合つた。

はじめに、先生方より近況や往事を偲んだお話を拝聴いたしました。先生方から「洲本高校は本当にいい学校だぞ」というお言葉もあり、みんな改めて「洲本高校」を誇りに思ふ気持ちが強くなつたのではないかと思います。

開宴後は、高校時代のヒットソングをBGMに、思い出話やそれぞれの近況などを語り合い、掲示していた卒業アルバムのクラス写真を見て、若かりし日の自分や友を見て盛り上がりつておりました。会場に特設していただいた写真撮影コーナーでは、クラスごとに記念撮影も行き、「クラスでも集まりたいな」というような声も聞こえておりました。

「満50歳」という節目の年の再会。中には先生より白髪が増えている人や髪の毛がなくなつてゐる人など容姿の変わつた人もいましたが、それ話をしてみると高校の

洲高 39期



頃と変わらず、「〇〇君」「〇ちゃん」と愛称などで呼び合ひ、タイムスリップしたかのようで楽しい時間を過ごすことができました。

皆さんから「楽しかった。やっぱり同窓会はいいね。」と言つていただき、幹事一同の姿が変わらないうちもできるだけ多くの参加ができるようとの想いから神戸で開催をいたしました。お世話になった太田巖先生、濱田稔先生、西坂美樹先生の3名の恩師先生にもお越しいただき、参加者74名で再会を祝しました。

第4回目の同窓会を開催いたしました。今回は、遠方から

高橋内科医院

洲本市宇原2243番地
TEL (0799)23-3556

洲本八幡神社

宮司 酒井一成 (洲高34期)
洲本市山手2-1-10
TEL (0799)22-0549

SGC

洲本ゴルフ俱楽部

取締役支配人 嶋嶋 栄二

企業買収(M&A)の裏側、買収のビフォーアフター

TDK株式会社 代表取締役常務執行役員 山西哲司氏 (高31期)

6月23日(日)、同窓会総会が洲本市文化体育館にて行われました。その後の記念講演では、TDK株式会社 代表取締役常務執行役員の山西哲司氏(高31期)に「企業買収(M&A)の裏側、買収のビフォーアフター」と題してお話しいただきました。

山西氏は1979年に洲本高校を卒業。早稲田大学商学部に進学後、1983年にTDKに入社、秋田勤務・香港勤務を経て1996年に本社の経理部門に配属になりました。

TDKは非常にグローバルな会社で、売り上げの9割以上は海外、製品の85%を海外で生産、従業員約10万人のうち日本人はわずか1万人。本社では日本語・英語・中国語などが飛び交っているそうです。M&A(企業買収)とは、企業を買収したり、自社の一部門を他社に売却したりすることでも、企業はこれを繰り返しながら大きくなっています。TDKは「変化を恐れない時間を持つべきです」という社風で、M&Aを行っています。長時間で、企業はこれを繰り返しながら大きくなっています。TDKは「変化を恐れない」という社風で、M&Aを行っています。長い時間をかけて準備をするため、情報統制に最も気を遣い、リーグを狙うマスクミとの攻防もあるそうです。

TDKでは海外企業を相手にする機会も多くあります。言語や文化、社会制度、経済環境などの違う他の企業を買収するにおいて、大切なことが3つあると山西氏はおっしゃっています。ダイバーシティ(多様性を受け入れること)、トラスト(信用すること)、コミュニケーションだそうです。そのためにはグローバルな考え方や、自分の考えを時には変えるメンタリティ、そして英語力が重要です。実際にグローバルな企業で活躍されている山西氏は、「互いの良さを認め合える文化の醸成や自分の意見を言える度胸を持つ人づくりを、学校・企業・国がしていく必要がある」と説きました。

最初に出身地の話をよくするという山西氏。洲本高校の出身だとわかると、相手の方から甲子園や出身の俳優のことなど、いろいろと洲高ゆかりの話題が出てくるそうです。OBとしてこれからも洲高を応援していくとおっしゃっていました。お忙しい中帰郷・ご講演いただき、ありがとうございました。



6月23日(日)
同窓会総会が洲本市文化体育館にて行われました。その後の記念講演では、TDK株式会社 代表取締役常務執行役員 山西哲司氏 (高31期)に「企業買収(M&A)の裏側、買収のビフォーアフター」と題してお話しいただきました。

同窓会総会・記念講演

部活動報告

漕艇部

南部九州総体(インターハイ) 斑蛇口湖ボート場(熊本県)
男子シングルスカル: 福條武琉……準決勝進出
女子ダブルスカル: 藤川紋菜・堀岡天音・杉本秋帆……準々決勝進出
女子クォドルブル: 徳丸なな子・石田楓羽・島田真那・眞奥愛子・仁里美沙希・津守絢子……準々決勝進出



陸上競技部

第51回 近畿高等学校ユース陸上競技対抗選手権大会(和歌山県)
1年女子やり投げ 出場予定(9月)
広地唯愛



水泳部

第3回近畿高等学校選手権新人水泳競技大会
競泳競技(奈良県)

男子50mバタフライ
出場予定(10月)
真野悠輝



科学技術部

第39回 近畿高等学校総合文化祭(京都大会)
自然科学部門 出場予定(11月)
「風洞実験による高高度モデルロケットの開発」
毛笠友瑛・工藤拓巳・柳諒典・中野祐輝・赤穂幸哉・雨松周哉・太田栄人・菅沼優一・高鍋祥汰・登開生・平野永都・藤江利宇・前川純輝・前田健翔・中山啓生



定時制ソフトテニス部

第52回 全国高等学校定時制通信制ソフトテニス大会(千葉県)
女子ダブルス
垣美月・垣由姫ペア
ベスト8
女子団体戦
(兵庫県チームに)
垣・垣ペアが参加
ベスト8



御菴子処 長手長榮堂

◆堺端本店
兵庫県洲本市本町5丁目3-26 TEL0799-24-1050
◆志筑店
兵庫県淡路市志筑2843-6 TEL0799-62-3200
◆イオン洲本店
兵庫県洲本市イオン洲本1F TEL0799-23-2158

津本診療所

院長 津本 定也(洲高30期)
洲本市五色町鳥飼浦1934
TEL (0799) 34-0351

夢あるくらしのパートナー 淡陽信用組合

本店 兵庫県洲本市栄町1丁目3番17号
TEL 0799 (22) 5555 (代)

洲本高等学校同窓会役員組織図

永田 秀一 会長 (高14)	(顧問)高津 匠雄(高14) 坪内 隆佳(高23) 宮地 博己(校長)
藤岡 照三 副会長 (高24) 池田 亮 副会長 (高31) 細川 良美 副会長 (定15)	(監事)坂本 昌文(高31) 片岡 決(定15)
中山 浩樹 専務理事 (高32)	

柴崎 宏明 常務理事 (高39) 高橋 雅彦 会計理事 (高37)

事 業 委 員 会		広 報 ・ ホ ー ム ペ ー ジ 委 員 会	
※酒井 一成 (高34) ☆原 一雅 (高36) 細川 未勝 (定10) 菱田 益行 (定10) 川上 英輔 (定15) 太田 雅子 (高16) 谷 邦治 (高20) 本間 龍己 (高23) 上崎 勝規 (高26) 原田 直 (高27) 高鍋 直人 (高28) 池田 鉄司 (高29) 高田 庄司 (高29)	嵯峨 栄二 (高34) 池辺 幸男 (高34) 大岡 弘文 (高35) 琴井谷俊明 (高37) 鵜飼 徹 (高38) 木下 学 (高39) 木原 慎陽 (高42) 森 朝昭 (高47) 久米 隆介 (高50) 野口 哲司 (高31) 金戸 雅史 (高39) 堀 真也 (高50) 岩岡 寛典 (高53)	毛利美穂子 (高33) ☆賀本 孝代 (高40) 大継 長男 (定8) 川端 通 (定17) 高谷 順子 (高15) 向山 和義 (高18) 津田 孝子 (高20) 森 敦子 (高28) 教学 麻奈美 (高29) 木村 一郎 (高30) 佐藤 加織 (高32) 奥井 早 (高35) 永田 一彦 (定32) 坂口 康弘 (定32)	喜田 昌宏 (高36) 田中ゆみ子 (高36) 小西みそぎ (高38) 粟飯原 栄 (高38) 小林 恵子 (高39) 藤岡 義治 (高40) 金崎 真之 (高43) 豊島 亜美 (高53) 金城由美子 (高37) 増田 恵子 (高43) 井上 智仁 (高50)

※は各委員会委員長
☆は各委員会副委員長

平成30年度 収支決算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

一般会計

1. 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
前年度繰越金	3,114,434	3,114,434	0	
入会金	522,000	522,000	0	全曰制 240名 定時制 21名
会費	4,224,000	5,393,869	△1,169,869	全曰制 711名×@4,000(3年分割) 転学等のため返金4名分 △16,000 定時制 32名×@12,000(卒業時一括) 384,000 卒業生会費 1,369×1 1,500×645 3,000×1 10,000×121 2,181869
雑収入	66	9,315	△ 9,249	預金利息 15 会員名簿 2冊×@4,650
合計	7,860,500	9,039,618	△1,179,118	

2. 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	備考
事業費	4,500,000	4,131,038	368,962	
会報	2,800,000	2,717,146	82,854	印刷代金・郵送費等
総会費	300,000	251,214	48,786	講師謝金・交通費・会場費等
定時制活動費	200,000	200,000	0	創立記念講師謝金・交通費・夜学の歳時記
支部活動費	130,000	130,000	0	東京支部活動費助成
ホームページ委員会	100,000	53,524	46,476	ホームページ更新費用
期同窓会通信費	200,000	140,000	60,000	期の同窓会通信費
報償費	200,000	200,000	0	お琴の先生謝礼金
卒業記念品	240,000	239,142	858	卒業証書ホルダー
C D制作費	0	0	0	校歌CD制作費 3年に1回制作(入学生に贈呈)
慶弔費	100,000	120,600	△ 20,600	会員・生徒・職員慶弔費
資料整備費	100,000	10,800	89,200	資料館整備費・栄光への記録文字追加費等
その他	130,000	68,612	61,388	学校広報費
会議費	150,000	147,920	2,080	理事会・常任理事会等費用
旅費・交通費	70,000	70,000	0	東京支部総会へ参加等
事務費	740,000	768,654	△ 28,654	
通信費	100,000	132,943	△ 32,943	切手・葉書・電話費・振替手数料等
事務用品	30,000	25,711	4,289	パソコン用品・印刷用紙・事務用品等
手当	560,000	560,000	0	事務職員手当
職員退職金引当金	50,000	50,000	0	事務職員退職金積み立て
記念事業基金	76,620	76,620	0	
雑費	10,000	0	10,000	
予備費	2,313,880	0	2,313,880	
合計	7,860,500	5,194,232	2,666,268	

山中ガス

代表 山中浩樹

〒656-2541 兵庫県洲本市由良2丁目3-13
TEL (0799)27-0170 FAX (0799)27-1317

Bansho www.bansho.tv

あなたの街の整備工場
あなたの街のドコモショップ

番所自動車工業株式会社

洲本市宇山1丁目4番6号

有限会社フルール
ブーランジェリー ブルール
代表取締役 久野 弘喜Fleur
ブーランジェリー・フルール

2020年度定時制 同窓会総会(各分校含む)のご案内

日 時 令和2年5月8日(金)

場 所 洲本高等学校 応接室

議 題 1 令和元年度事業・会計報告

2 令和2年度事業・会計計画

3 その他

☆懇親会は希望者で行います。会費、場所は未定。

☆総会等参加希望者は令和2年4月1日までに下記へご連絡下さい。

詳しい案内状を送付します。

TEL・FAX 0799-37-3260

(定時制同窓会会长 細川良美)

2020年度 洲本高校同窓会総会のご案内

日 時 令和2年6月28日(日)

受 付 9:30

開 会 9:45

懇親会 12:15 (場所 タイムアフタータイム)

会 場 洲本市文化体育館1階会議室

洲本市塩屋1丁目1-17

TEL 0799-25-3321

詳細は5月にホームページでお知らせいたします。

ホームページアドレス www.sukou-dousoukai.com/

洲本高校同窓会

検索

期通信費の補助についてのお知らせ

学年全体の同窓会を開催した際、通信費の実費を補助いたします。
(上限 20,000円) 同窓会終了後、下記の要領でご提出下さい。詳しくは同窓会事務局(0799-22-1550)までお問い合わせ下さい。

記

① 原稿

内容 同窓会開催の様子等 報告

字数 400字程度

② 写真

当日撮影の集合写真(会報発行後返却いたします。)

③ 領収書

同窓会開催の案内送付に使った切手・葉書代金

④ 開催案内文

同窓生の皆様に開催をお知らせした文書

⑤ 名簿

開催と同時に判明した最新のもの

* ①②につきましては、同窓会報・ホームページに掲載させていただきます。

* ⑤につきましては、本校同窓会報送付と同窓会名簿掲載に活用させていただきます。

* 3年に1度の補助とさせていただきます。

令和元年度 洲本高校同窓会東京支部 第15回 総会・懇親会開催のご案内

開催日時：令和元年11月23日(土曜祝日／勤労感謝の日)

受付：10:00 総会：11:00 懇親会：12:45

開催場所：東京霞ヶ関ビル35階「東海大学校友会館」

TEL：03-3581-0121

銀座線虎ノ門駅より徒歩2分

【総会】11:00～12:45

平成30年度会計報告、令和元年度予算報告のほか、洲高卒業生を講師にお迎えしての講演会、記念撮影を行います。

講演：「リゾートホテルのおもてなし」

講師：^{おさふね ようこ}長船 陽子さん 平成6年卒(高46期)

大和リゾート株式会社 オペレーション部 部長



略歴紹介：大阪の短大を卒業後、淡路島の社会福祉法人に勤務。「あなたは接客業に向いている」と勧められ、福祉の世界からホテルの世界に転身。39歳で総支配人を務め、42歳から大和リゾートの東京本社にて活躍されています。

講師の一言：福祉の世界から、ホテルの世界へ。南淡路ロイヤルホテルで接客の楽しさを知りました。フロントスタッフからいきなり総支配人へ。そして東京本社で、「お客様と共に創る心地よい空間を目指して」日々奮闘しています。これまでの私の変化に富んだ人生、おもてなしエピソードとこれからの夢についてお話ししさせて頂きます。

【懇親会】12:45～15:30

着席でテーブルを囲み、和洋バイキングとお飲み物をいただきながら懐かしい洲高青春時代を思い出し、語り合いましょう！

【会 費】支部年会費：2,000円

総会懇親会費：8,000円(参加者)

平成25年以降の卒業で、首都圏在住の学生の方は、事前申込みで無料(総会懇親会費)ご招待します。返信はがきにその旨をご記入ください。

出欠のお返事、および各会費のお振り込みは、

10月18日(金)まで によろしくお願い申し上げます。

若い世代の方も気軽に同窓会に参画出来るよう「洲高同窓会東京支部ホームページ」を平成23年から立ち上げております。東京支部ホームページ URL <http://tokyosuko.jp/tky2010suko> 会員限定ページのID p8cjrcree 会員限定ページのパスワード

是非アクセス見て下さい。このホームページで東京支部活動案内等ご覧頂けると思います。尚東京在住の洲高同窓生の大勢の皆様からは年会費を振り込みして下さい。是非とも東京支部総会に活動しておられます。初めての方大歓迎です。関ビル35階会場にて総会と懇親会を開催し活動しております。尚東京在住の洲高同窓生の大勢の皆様からは年会費を振り込みして下さい。是非とも東京支部総会に活動しておられます。初めての方大歓迎です。33期毛利美穂子

入会の件

編集後記